

『ラフマニノフの思い出』

出版記念レクチャー・コンサート

Вечер
Рахманинова

ラフマニノフの
夕べ

2017 7/16

at Le Salon de Clavier

(ル・サロン・ド・クラヴィア)



『ラフマニノフの思い出』出版記念

レクチャー・コンサート

『 Вечер Рахманинова - ラフマニノフの夕べ - 』

～ピアノと歌曲を影絵と共に楽しみ下さい～



日時 2017年 7月 16日 (日)
(18時開場、18時半開演)

場所 Le Salon de Clavier (ル・サロン・ド・クラヴィア) (田端)

出演 (レクチャー) 伊東一郎 平野恵美子
(ピアノ) 齋藤正樹 高橋健一郎
(ソプラノ) 松井亜樹
(影絵) 山田大祐

予定曲目 《幻想的小品集》《音の絵》《リラの花》《ああ、私の畑よ》《夢》他

チケット 前売 2500円 当日 3000円 学生割引 (25歳以下) 前売 1500円・当日 2000円
問い合わせ Email: RACH20170716@gmail.com または出演者に直接お問い合わせ下さい
協賛 水声社
後援 日本アレンスキー協会 関連書籍の展示・販売があります

『ラフマニノフの思い出』

監訳=音掛良彦 翻訳=平野恵美子・前田ひろみ 翻訳協力=高橋健一郎

ラフマニノフとの交流を語る同時代のロシアの芸術家たちの回想録から、メトネル、ゴリデンヴェイゼル、ネジダノワなどの十二編を収録。寡黙で控えめ、寛大で冗談好きだが、厳しい態度で真剣に音楽と向き合う(人間)ラフマニノフの姿が浮かび上がる。偉大な音楽家の生涯に新たな光を当てる資料としても、ロシア革命前後の時代を生きた芸術家たちの生の証言としても価値の高い回想録集を、本邦初紹介。

出版社:水声社 判型:A5判 予価:4000円+税 発売予定:2017年7月上旬
※ただし amazon には、2014年5月以降、同社が再版契約を遵守し、定価販売を助行するまで出荷を停止しておりますので、同サイトではお求めになれません。

伊東一郎

早稲田大学教授。専門はロシア語ロシア文学、スラヴ・ロシア民族文化論など。
翻訳に『ムソルグスキー歌曲集』、『リムスキー=コルサコフ歌曲集』(共に全音楽譜出版社)、
『ラフマニノフ歌曲歌詞 対訳全集』(恵雅堂出版)、
著書に『マーシャは川を渡れない』(東洋書店)などがある。

平野恵美子

2010年博士(文学)号取得。東京大学文学部助教。
早稲田大学総合研究機構 オペラ/音楽劇研究所 招聘研究員。
日本アレンスキー協会会員。バレエ・リュスなど、舞踊や
美術を中心とする芸術文化研究を行っている。
共訳『ラフマニノフの思い出』(水声社)

齋藤正樹

ピアニスト、都市研究者。
20世紀初頭の作品を同時代のヴィンテージのピアノで演奏することに
価値を見出すスタイルで活動中。
2016年7月に齋藤自身がピアノ編曲を行ったラフマニノフ作品を中心
とした、
1887年製のNYスタインウェイで録音したデビューアルバム
『齋藤正樹ピアノの世界「夢」』をリリース。

高橋健一郎

東京大学大学院修士課程修了。博士(学術)。ロシア国立人文大学に留学。
専門はロシアの言語と音楽。著書に『アレンスキー:忘れられた天才作曲家』他。
これまで PTNA ピアノコンペティション、ルーマニア国際音楽コンクールピアノ
部門などに入賞。
現在、札幌大学地域共創学群教授、日本アレンスキー協会副会長。

松井亜樹

北海道教育大学大学院修士課程修了。サントペテルブルグ音楽院マスタークラス修了。
東京二期会駅伝コンサート、日本演奏連盟リサイタルシリーズに出演。
ルーマニア国際音楽コンクール最高位。2015年ロシア・ノボシビルスク市に招待され、
姉妹都市25周年記念演奏会に出演。
東京二期会、日本・ロシア音楽家協会、日本演奏連盟、日本アレンスキー協会会員。
札幌大谷大学短期大学部保育科准教授

山田大祐

2006年より影絵パフォーマンスを始め、武道館など様々な場所で美術演出をし、
多くのミュージシャンやダンサーと共演している。
本フライヤーなど、美術デザインを手掛ける「山田美術相談室」を2016年に開業。

